というでは、

■ 高松市議会ホームページ●

http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html

たかまつミライエ

平成28年11月23日、未来を担う子供たちと、その親や 祖父母などの幅広い世代が交流できる場として、こども未 来館を中心に、平和記念館、夢みらい図書館、男女共同参 画センターを併設する複合施設「たかまつミライエ」が開館 しました。

世界初のシステムを備えたプラネタリウムのある科学体 験ゾーンに加え、市民交流ゾーン、子育て支援ゾーンがあり、 子供はもちろん、大人も楽しめる場となっています。

平成28年 2月定例会



目 次

代表質問 ……2~4

質疑・一般質問ほか … 5~7

定例会の日程

12月5日 開会、決算審査特別委員長報告・ 採決、提案説明、閉会中継続調査 報告

> 8⊟ 代表質問

9⊟ 代表質問・質疑

12 ⋅ 13 🖯 一般質問

> 一般質問・特別委員会審査 14⊟

15⊟ 常任委員会審査

者を指定

法人高松市医師会を指定したほか、3件の指定管理

19⊟ 委員長報告・討論・採決、閉会







今定例会で決まった主な内容

【議員提出議案

●意見書

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

その他 高松市夜間急病診療所の指定管理者として一般社団 国の予算補正に伴い、 の予算

▽コンビニエンスストアに設置されている多機能端末 農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、 機による戸籍の記録事項証明書等の交付の開始に伴 定数を定めるための制定 市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の い、その交付手数料の金額を定めるための改正 高松

市長提出議案

▽ふるさと高松応援寄附件数の増加に伴い、お礼品の 発送等に要する経費が予定を上回る見込みとなった ための予算

かわなベスポーツセンター温水プールの天井改修を 保育所の施設整備に対して補助するための予算

実施するための予算

舗装打換工事を実施するため

択としたほか、人事案件5件に同意しました。 可決、2件を継続審査としました。また、陳情2件を不採 月19日までの15日間の日程で開かれました。 決算など4件を認定するとともに、平成28年度一般会計 補正予算など41議案及び議員提出議案3件のうち1件を 今定例会では、平成27年度一般会計・特別会計歳入歳出 平成28年第5回高松市議会定例会は、12月5日から12

の議員が質問しました。 各会派を代表して、 大浦澄子 (同志会) · 田井久留美 、公明党)·大西 智(沛一京紙) 井上孝志(鼬鼠党) の 4 1

質問の主な内容

くり、 政治姿勢、行財政、まちづ 井上孝志議員(議員会) 観光振興、 病院事業

政治姿勢、行財政、 大浦澄子議員 (同志会) まちづ

くり、農業、 福祉、 教育

田井久留美議員 (公明党)

政改革の推進、子ども・子 平成29年度予算編成、行財 育て支援、 健康都市の推進など 福祉政策、 病院

智議員 (新長紙)

院事業、 県内水道事業の広域化 有害鳥獸対策、 行財政、 教育、 待機児童対策 健康福祉 都市計画

政治姿勢

地方創生の実現に取り組む に活用し、本市ならでは 国の財政支援制度を効果的

創生に積極的に取り組む考 ても同計画を策定し、地方 を受ければ、法律上の特別 とのことだが、 措置を受けることができる 質 問 策定し、国の認定 地域再生計画を 本市におい

はの地方創生が実現できる 果的に活用し、本市ならで ど、国の財政支援制度を効 計画による支援を受けるな 保が不可欠であるため、 目指すには、事業財源の確 戦略に掲げる目標の達成を 口減少対策を推進し、総合 検討を進めているが、 を図るべく、同計の現在、制度の活 積極的に取り組む。 制度の活用



業推進に努める とにより、実効性の高い事 最大限の財源確保を図るこ

> なった課題は。 画を遂行する中で明らかに 面した課題に迅速に対応し 目標達成に向けた計画の進 ていくとしているが、 捗状況を把握し、新たに直 問 合戦略では、毎年 たかまつ創生総 同志会 同計

を図ることにより、 等の活用条件を満たすよう 検討が必要と考えている。 の高い事業推進に努める。 工夫し、最大限の財源確保 みについては、国の交付金 組みの工夫や新たな事業の くない施策について、 績評価指標の数値が思わし するため設定した、 来年度に予定する取り組 成果を客観的に検証 今後の課題として 重要業 取り



行財政

高松地方気象台跡地

用に取り組む の移転改築用地としての活 太田コミュニティセンター

地へ移転整備する要望書が の活用方針は。 提出されているが、同跡地 することに伴い、 サンポート合同庁舎に移転 ユニティセンターをその跡 問 方気象台施設が、 伏石町の高松地 太田コミ



(高松地方気象台提供)

る必要がある太田コミュニ 協議を進め、早急に対応す かに譲与返還に係る国との跡地について、今後、速や 地として活用を図っていく。 ティセンターの移転改築用 たものであることから、 15年に市から寄附し 気象台敷地は昭 同 和

検証する考えは。【公明党】 の無駄を洗い出し、 を提供するため、事務処理 質の高い行政サービス 問 ます厳しさを増す 地方財政がます 効果を

果を挙げるべく努める。

まちづくり

新県立体育館の誘致

市として必要な協力を行う 土地を無償貸与するなど、 サンポート高松A1街区の

示す

事務処理改善マニュ を取りまとめること

的な改善策を職員に

今年度中に、具体

弁

善を加え、全庁的な事務処 理の効率化につなげていく。 の効果を検証し、さらに改 アンケート等を通して、 実行に移すとともに、職 ュアルに基づいた改善策を としており、 同マニ そ 員

予算編成及び執行

るよう努める の経費で最大の効果を上げ 決算状況等を考慮し、 最少

〈質 問

どのように反映していくの 27年度決算及び決算審査の 健全財政の運営等において や指摘事項を生かすことは 結果を、予算編成や執行に 非常に重要であるが、 員会における議論 決算審査特別委 平成

用額が生じないよう決算状生じないよう事業推進に取生じないよう事業推進に取を組むとともに、多額の不生が必要を受験がある。 況を考慮した予算編成によ 最少の経費で最大の 当たっては、決算審 予算編成や執行に

処理の効率化につなげる取りまとめ、全庁的な事務 事務処理改善マニュアルを

協力を行うのか。【韻異党】 高松へ誘致するため、本市 としてどのような協力を行 とのことだが、サンポート たっては、市有地の利用も 誘致に向けて、どのような い」との答弁がなされたが、 建設の方向で進めるのがよ から「サンポート高松での 立体育館に関し、県教育長 質 新県立体育館の整備に当 問 地元市の協力が必要 会において、 【同志会



市の土地開

が示されたことから、当該めて施設を建設する方向性ンポート高松A1街区を含 土地を建設用地として無償 で貸与するとともに、 発公社が所有するサ

新県立体育館建設予定地のサンボ

園の活性化や利便性の向上習環境整備への支援と、公指すカマタマーレ讃岐の練め、J1リーグの昇格を目 支援等を検討する。 内の整備地確保や資金的な の観点から、東部運動公園 行う必要があるが、 しては、署名を重く受け止 資金の確保などの諸準備を レ讃岐が、 まずはカマタマー 自ら整備 本市と

中央卸売市場

再整備に取り組む 魅力ある施設となるよう、

るため、 ンポート高松から続くウォー > < 問 中央卸売市場をサ ける魅力を創生す 観光客を引きつ

〈質

等の市関連施設についても、が想定される地区内の市道 県と協議を行う中で、必要 に応じた整備等を行う。

県議会11月定例

カマタマーレ讃岐

資金的な支援等を検討する ラブハウス整備地の確保や 東部運動公園内におけるク

支援する考えは。 を応援する意味から、市と ているが、J1リーグ昇格 施設の整備を求める5万7 十人余りの署名が提出され 質 してクラブハウスの整備を 問 岐のサッカー練習カマタマーレ讃

再整備に取り組む。

、ただきながら、施設の市場関係者等の御協力

質問 ネットワークの構築に向け 効率的かつ効果的な自転車 積極的に取り組む

が期待されるが、 めていくのか。 災害の防止につながること いて、どのように整備を進 している自転車による交通ワークの整備は、近年増加 した自転車ネット 道路空間を活用 本市にお

等と連携し、自転車道や自ており、引き続き、国・県転車通行空間の整備を進め な自転車ネットワークの構 活用し、効率的かつ効果的 形態ごとに道路空間を有効 転車走行指導帯など、 ーク整備方針に基づき、自 積極的に取り組 ける自転車ネットワ 整備

ターフロントのにぎわいの

観光

高松市MICE振興戦略

用の重要性を位置づける 屋島の果たすべき役割や活

べきだが、同戦略における 点で活性化事業に取り組む けるなど、より広域的な視 興戦略(仮称)において、 屋島の活用は。 屋島の役割を明確に位置づ > < 問 高松市MICE振 現在、 議自民党 策定中の

れた魅力ある施設となるよ民はもとより観光客に開かいる。今後、同市場が、市再整備することを計画して

民に親しまれる施設として

の発信拠点」を目指し、市等 現在、同市場につ

組む考えは。

(同志会)

より水産物の活用等に取り 一つと位置づけ、再整備に

ため、 その果たすべき役割や活用 策定中の同戦略において、 積極的な活用を図るなど、 ベンションの会場等として のにぎわい創出につながる の取り組み効果は、 な要素である屋島の活性化 屋島をアフターコン 興を特徴づける重要 本市のMICE振 市全体



和牛肥育農家の生産基盤 強化と食肉センターの経営 安定に努める

向けて取り組む考えは。

国立 (大学) 経営は恒常的に厳 ない生産基盤を強化し、食 変の生産基盤を強化し、食 を内センターの年間処理頭 食肉センターの年間処理頭 はでの処理能力を大幅に はい状況にある一方、本市

問

和牛肥育農家の

肉センターの経営安定につ

なげる考えは。

【同志会】

より、 促進による同センターの基盤の強化と地域内流通 個別農家での一貫生産を重 今後は、県と連携しながら、 する支援を継続することに 子牛の生産拡大や確保に対 点的に推進するとともに、 宮安定に努めていく。 和牛肥育農家の生産 援等を行っているが、 現在、 市独自 の支 経の



環 境

検討して実施する 業者と一体となった対策を 県と連携を図り、 市民や事

市として、市民・事業者が方策を検討しているが、本スを踏まえた廃棄物の削減る協議会を設置し、食品口 体となって食品ロス削減 問 体などで構成され、環境団

公明党

となった対策を検討した上 ことが重要であるため、 行政の協働により取り組む で実施していく。 がら、市民や事業者と一体 県と連携を図りな 協議会での議論を 食品ロスの削減に 市民・事業者・



医療 福祉

病院事業の未処理欠損金

めるとともに、 取り組む 説明責任を果たせるよう努 早期解消に

経営への影響が懸念される っており、新病院開院後の 体では約80億7千万円とな 78億8千万円、 の当年度未処理欠損金は約 たす考えは。 質 市民への説明責任を果 問 る平成27年度決算 市民病院におけ 病院事業全

だくことは極めて重要であ 果たせるよう努めるととも ることから、今後において 組みを、市民の皆様に正確 消に向け、 にお伝えし、理解していた 未処理欠損金の早期解 説明責任をしっかりと 況やさまざまな取り 市立病院の経営状 取り組む。

> 事業」を推進していく考え 護予防・日常生活支援総合 取り組みの一つである「介

本市においても昨年10月か として、同事業が創設され

取り組んでいく。の構築に向けて、

地域包括ケア実現の一環

を続けることができるため

た地域で自分らしい暮らし

状態となっても、

住み慣れ

ら、高齢者が介護が必要な

である。このようなことか

生にも大きく寄与するもの

の、地域包括ケアシステム

域包括ケアシステム構築のられるようにするため、地

み慣れた地域で暮らし続け

態になっても、住

いては、コミュニティの再に住民主体のサービスにつ

介護が必要な状

質

問

組みを充実させていく ど、今後もこれまでの取り 医師等の福利厚生の充実な

護師の確保策は。【ホサーラー繧】 施策と考えるが、勤務環境 看護師不足の解消に有効な 可能にすることは、医師・ 整備等による女性医師・看 仕事と子育ての両立を 問 厚生の充実等によ 勤務環境や福利

度の離職率は、ここ数年間取り組んだ結果、平成27年 組みを充実させていく。 となっており、今後も取 の県内の平均を下回る55% ト室の設置などの確保策に の充実や、 度をはじめとする福利厚生 れまで、 市立病院では、こ メンタルサポー 育児休業制

築に向けて積極的に取り組 地域包括ケアシステムの構

るものだが、今後に向けた いく決意は。【同志会】括ケアシステムを構築して 合う仕組みづくりを推進す ともに、住民が地域で支え の実情に応じて実施すると ら実施しているが、 市長の決意は。 同事業は、市町村が地域 公明党 【同志会】 地域包

地域住民による生活支援サ

学習支援事業

充を検討する 委託先の高松市社会福祉協 議会とも協議し、 事業の拡

充する考えは。 は、貧困の連鎖を断ち切る を対象とする学習支援事業 場所の拡大など、 ために大変重要だが、 問 等の家庭の中学生 事業を拡 (公明党) 開催

勘案しながら、洋式化を含今後、市全体の財政状況もトイレ整備の方向性を示し、

設整備指針(案)において、 現在策定中の高松市学校施

喫緊の課題であるため

校トイレの環境整備

洋式化を含めた学

の整備を計画的に実施する。 めた、屋内及び屋外トイレ

小学校1年生からの英語教

育の充実に、

積極的に取り

遠方のため参加できない生上げているが、実施場所が 祉協議会とも協議し、 委託先である高松市社会福 徒がいることから、今後、 上げているが、 学するなど、一定の効果を 3年生全員が高等学校に進 の拡充について検討する。 設しており、 で学習支援教室を開 現在、 参加した中学 市内2か所

質

問

小学校英語教育の充実

教育推進事業とし

本市では、



間事業者等、多様な主体に情に応じて、地域住民や民情に応じて、地域住民や民管 同事業の実施主体

教

の屋内及び屋外トイレの整洋式化を含めた、学校施設 備を計画的に実施する

が、トイレの洋式化を早急 役割を担っており、そのト に進める考えは。 つながる最重要課題である は子供たちや市民の安心に イレの洋式化・設備の充実 問 避難所など多様な 学校は災害時の

施することの課題への対応校1年生から英語教育を実 推進を図っているが、小学とともに、国際理解教育の

語教育改革を注視し、小学の指導力・英語力向上研修会の開催を検討し、一学でおり、今後とも、国の英などが求められているため、 い学級担任の指導力の向上 英語の免許を持たな いって、



校1年生からの英語教育の

て、 今定例会に提出された議案につい 2人の議員が質疑しました。

は抜本的に解決されるのか 備によって、待機児童問題 予定の保育所等4施設の整 ことだが、30年4月に開園 機児童数がゼロになるとの

題は抜本的に解決するのか 施設整備により待機児童問

植田真紀議員

(微ッ)棒

疑 子育て支援推進計 高松市子ども



る見込みであり、今後は、 数を上回る定員を確保でき 保育を必要とする人 30年度においては

> 分見きわめ、必要な場合は 本年度の待機児童数等のほ ど、適切に対応する。 受入枠の拡大を検討するな か、出生数の動向なども十 【他の質疑▼手数料条例の

塩江分院建て替えの整備方 部改正など

岡田まなみ議員(

知産

対 針を早急に明らかにすべき

疑

めた整備方針を早急に明ら の現在地での建て替えも含 紙に戻されたが、 にすべきでは。 整備地の取得が白 附属医療施設の 塩江分院

附属医療施設の新

の一部改正など】 して、早期に整備していく。 の中心的役割を担う施設と における「地域包括ケア」 よう進めており、塩江地区 含め、年度内には決定する 江分院用地などの市有地も 【他の質疑▼給与支給条例 たな整備地を、現塩



あるが、奥の湯温泉の源泉

を総合的に勘案する必要が

形でこれを生かすべく、具

であることから、何らかの は、本市の貴重な温泉資源

体的な検討を進めていく。

【他の質問▼訪日客の受け



待機児童を早期に解消し、 健やかに生まれ育つ 今後とも、子供が 名実

くりに、どう取り組むのか と胸を張れる良好な環境づ



入れ戦略など

「子育てするなら高松市」

くりにどう取り組むのか と胸を張れる良好な環境で

川崎政信議員

(同志会)

整備を進めることで、 さらに子育てしやすい環境 環境の充実を図るとともに、

童数が過去最多となったが

点の本市の待機児 昨年10月1日時

問

子育でするなら高松市

ともに「子育てするなら高 事故防止対策など] まちづくりに取り組む。 松市」と実感してもらえる 【他の質問▼高齢者の交通

定に当たり、地域経済分析 創造都市推進ビジョンの改 ステムを活用する考えは

春田敬司議員(公明党)

興策を検討する考えは。 を活用し、産業・観光の振 分析システム(RESAS) 改定を行う際に、地域経済 問 市推進ビジョンの 来年度、 創造都

組みの検討に生かしていく。 をはじめ、さまざまな取り 今後の産業・観光等の振興 の把握に活用するとともに、 市の現状や直面する課題等 れる各種情報を分析し、本 たり、 推進など 【他の質問▼市民との協働 同システムから得ら ビジョンの策定に当 次期創造都市推進



画では、 平成30年度には待

湯温泉の存続の考えは。 くの方の悲願である、奥の を構成する施設であり、

多

市政の、 て、 人の議員が質問しました。 さまざまな課題に つい

多くの方の悲願である、 江地区の温泉施設の存続に

(舗異党)

問 光地としての魅力 塩江温泉郷の観

弁

他の観光関連施設と

ストなど、さまざまな課題 の関係性の整理や、運営コ

質 佐藤好邦議員 ついての考えは

入するなら、どういう形や フェアトレードタウンを導 計画で取り組むのか

富野和憲議員 (赤---)紙)

り組むことができるのか。 の仕組みである、フェアト ら、どういう形や計画で取 活改善と自立を目指す貿易 レードを本市で導入するな 質 問 産者や労働者の生 開発途上国の生



整理する必要がある。 困難であり、 計画的な対応を図ることは 々の課題や条件等について、 へ拡大等について、 【他の質問▼国旗・市旗、 関する取り組みの導 フェアトレードに 想定される種 直ちに

災害時に障がい者や高齢者 を受け入れるため、 等と提携する計画は ホテル

子育て支援など】

太田安由美議員(祕ッ译)

援に関する手引書には、 質 問 災害時要援護者支 改訂後の高松市

> 受け入れるため、ホテル等 害時に障がい者や高齢者を と提携する計画はあるのか



等の円滑な支援体制の構築 中で検討を行い、要援護者 るため、同手引書の改訂の に向け、取り組みを進める。 ル等との提携についても、 ることとしているが、ホテ トする体制など】 有効な対応方策と考えられ 【他の質問▼子供をサポー 避難所の確保に努め 今後、 新たな福祉

合併前の塩江町の施策を手 本とする考えは 本市の人口を増やすために、

藤沢やよい議員(知産対) 旧塩江町では

する考えは。 同町が行った施策を手本と 本市の人口を増やすために 加に転じた時期があったが な施策を実施し、人口が増 質 問 合併前にさまざま

生総合戦略に基づき 現在、たかまつ創

> た施策の理念に通じるもの ずれも同町が取り組んでい 組んでいるが、これらはい 各種子育て支援事業に取り 設再編整備計画など] 充実に取り組んでいく。 であり、今後とも、施策の 【他の質問▼高松市公共施



諸課題の解決に向けて、 CT戦略を立てる考えは

香川洋二議員 (無所属)

かっているが、本市におい じめとする諸課題に立ち向 ても同戦略を立てる考えは 入され、 問 人口減少問題をは でICT戦略が導 多くの地方都市



術を使って、 并 術であるが、その技 ICTは有用な技 いかに高松市

【他の質問▼まちづくり、

とから、今後、 まちづくりに関する基本的 あり、ICTを利活用した をより良くするかが肝要で 松のにぎわいづくりなど】 定について検討していく。 な姿勢を示す必要があるこ 【他の質問▼サンポート高 同戦略の策

下水道施設の耐震化の状況

大見昌弘議員 (舗民党)

の耐震化の状況は。 響を及ぼすが、下水道施設 活や公衆衛生等に重大な影 より被災した場合、 質 問 下埋設物が地震に 下水道管等の地 市民生



年度までの整備計画に基づ から耐震化を進めることと き、既存の管路や処理場等 計画的に耐震化を進める。 しており、 重要性や緊急性の高いもの について耐震診断を行い、 た平成28年度から32 昨年度取りまとめ 33年度以降も、

況だが、現在整備中の都市 路にあふれているような状

豪雨時に雨水が道 多肥地区では

計画道路成合六条線周辺に

おける浸水対策は。

効果的な整備手法を検討

地域の実情に応じた効果的 協議・調整を行いながら、 河川・水路等の管理者等と 状況や原因を十分調査し、 外であることから、浸水の 被害の軽減に努めていく。 な整備手法を検討し、 【他の質問▼教育、子育て 病院事業など 下水道事業計画区域 成合六条線周辺は

安望する考えは 化対応を、JR四国に強く JR栗林駅のバリアフリー

中村秀三議員 (公明党)

共交通利用促進等 高齢者対策や公

問

質

辺における浸水対策は 現在整備中の成合六条線周

橋本浩之議員(鼬眠党)

などの課題も見え始めてお 休日には駐車場が不足する 弁 時間が短いことや、 屋島山上での滞在

くりの中で、

リーダー的な

拡大に向けた体制づ

両者の交流機会の

質 問

車場を無料化する考えは。 が発表されたが、山上の駐 無料化についての中間報告 島ドライブウェイ

する考えは 中西俊介議員

社会実験中の

6

(蒲-紫纸)

屋島山上の駐車場を無料化

体制を整備する考えは。 ンシェルジュできるような いにも寄り添いながら、 人れる地域とのどちらの思 問 移住希望者と受け 移住促進に向け コ



移住

3 Ö ことで、

だくことで、 としての役割も担っていた 交通事故抑制など】 となるよう、 寄り添うことができる体制 【他の質問▼高齢運転者の 検討していく。 両者の思いに

昇降機設置や多目的トイレ

J R

ながら、

市としての今後

者等の御意見等をいただき

のあり方も含め、

地元関係

分析した上で、駐車場料金 り、これらをしっかり整理

る総合的なコンシェルジュ

先輩移住者に、

移住に関

対応方針を決定する。

四国に強く要望する考えは。 の計画を進めるよう、 バリアフリー化対応として

の観点から、

JR栗林駅の

持管理の方策は 過疎地域における市道の維

小比賀勝博議員

清掃など、 ける市道の維持管理に いしたいが、過疎地域にお は定期的な清掃管理をお願 今後の対応方策は。 積した土砂の撤去 重作業について つ

る体制を整備する考えは 域を、コンシェルジュでき 移住希望者と受け入れる地

杉本勝利議員

(議民党)

問 市道の側溝に堆

国に対し、バリアフリー化

に積極的に取り組むよう、

とも連携しながら、JR四

必要があるため、今後、

県

いては、その対策を講じる

拠点である同駅につ

り方、無形民俗文化財など】

【他の質問▼市営住宅のあ

本市の重要な交通

強く申し入れる。

【他の質問▼交通安全対策

維持管理 職員の配置

川総合センターへの道路の 等を検討しており、これら 維持管理に要する職員配置 対応に努めるとともに、 適正な維持管理に努める。 の対応方策を着実に進める 【他の質問▼防災・減災対 交通安全対策など を行うなど、 過疎地域の市道の 適宜、 道路の修繕 適切な

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では審議の結果、議案等のうち12件について、採決に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合は○を、 反対の場合は×を表示しております。

			会派別賛否						
件名		議決結果等	自民党 議員会	同志会	公明党	市 民 フォーラム21	日 本 共産党	市民派改革ネット	無所属
	平成28年度高松市一般会計補正予算(第3号)	可決	0	0	0	0	×	×	0
	平成28年度高松市病院事業会計補正予算(第1号)		0	0	0	0	×	×	0
	平成28年度高松市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	0	0	0	0	×	×	0
	高松市手数料条例の一部改正について		0	0	0	0	×	×	0
市長提出議案	高松市長等の給料その他給与支給条例の一部改正について		0	0	0	0	×	×	0
	高松市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	0	0	0	0	×	×	0
	高松市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の 制定について	可決	0	0	0	0	×	×	0
	平成27年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算について	認定	0	0	0	0	×	×	0
	平成27年度高松市水道事業会計決算について	認定	0	0	0	0	×	×	0
議員提出議案	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	可決	0	0	0	0	×	×	0
陳情	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める陳情	不採択	×	×	×	×	0	0	×
陳情	介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める陳情	不採択	×	×	×	0	0	0	×

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。



委員会の活動など

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開か れました。

決算審査	10月3・ 5・13・ 14日、 11月4・ 7・8日	平成27年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算、病院事業会計決算、水道事業会計決算、下水道事業会計決算について、いずれも認定することで審査を終了しました。
総合交通対 策		仏生山駅構内の改良計画及び路 線バス等による再編の考え方、
新病院等整備(合同)	11月22日	新病院を核としたまちづくりに おける各種取組事業の進捗状況 等について

●議会運営委員会

10月17日、11月7・30日に、議会運営の改善等につ いて協議しました。

●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を 受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	12月15日	高松市MICE振興戦略(仮称)素 案について		
教育民生	12月15日	高松市学校施設整備指針(案)に ついて		
経済環境	11月22日	高松市地球温暖化対策実行計画 の改定及びその骨子(案)につい て		

人 事 案 件

次のとおり推薦に同意しました。

●人権擁護委員候補者

柳瀬治夫氏 綾 田 直 美 氏 勇 氏 藤村 木 村 ますみ 氏 塩 田 直 子 氏

議会報告会を 開催します。

場

■開催日時 平成29年4月22日(土)午前10時30分から 所 瓦町FLAG 8階 市民交流プラザIKODE瓦町 健康ステーション内大会議室 詳細は、市議会レポート春号に掲載予定です。

政務活動費の収支報告書等について、ホームページでの公開が決定しました。

近年、政務活動費の使途に関する透明化の要請が高まっていることから、議会改革の一環として、各議 員から提出された政務活動費に関する書類について、平成28年度交付分から、市議会ホームページで公開 することとしました。

公開時期:毎年8月1日

公開する情報: 当年度に提出された、前年度交付の政務活動費に関する

収支報告書及び添付書類の全て

市議会事務局Facebookページを開設しました。

高松市議会事務局では、議会の行事や日程などの情報をタイムリーかつ 積極的に発信し、市民が参画しやすい、より開かれた議会となることを目 的として、高松市議会事務局Facebookページを開設しました。

○主な投稿内容

- ・定例会、臨時会の開催日程及び傍聴案内
- ・代表質問、一般質問等の質問者
- ・議会報告会の開催日程及び開催状況
- 各常任委員会、特別委員会の開催状況
- ・その他、市議会事務局ホームページの更新内容



